

# オプション検査のご案内

\*表示料金はすべて税抜価格です。  
\*クレジットカードでお支払いいただけます。

聖ヶ丘病院 健康管理課  
TEL 042-338-8120

\*当日お受けできない場合がございます。  
\*ご希望がございましたら事前にご連絡ください。

## 動脈硬化・心臓

1	頸動脈エコー	6,600 円		
2	血圧脈波	1,200 円		
3	BNP	1,680 円		
1	～	3	セット料金	9,260 円

## 胃

4	胃カメラ(経鼻・経口) *	10,000 円
5	胃カメラ鎮静剤 *	4,000 円
6	胃バリウム	7,000 円
7	ピロリ菌検査(血液)	960 円
8	ピロリ菌検査(便)	1,752 円

## 感染症

9	B型肝炎(HBs抗原)	1,056 円
10	B型肝炎(HBs抗体)	1,056 円
11	C型肝炎(HCV抗体)	1,368 円
12	梅毒	600 円
13	麻しん(はしか)抗体	3,000 円
14	風しん抗体	3,000 円

## 女性向け

15	乳房エコー *	4,200 円
16	マンモグラフィー(2方向)	6,744 円
17	子宮頸がん検診	5,184 円
18	経膣エコー **	6,360 円
19	アミノインデックス6種	22,000 円

## 男性向け

20	PSA(前立腺がん検診)	2,010 円
21	アミノインデックス5種	22,000 円

## 眼・甲状腺

22	眼底カメラ(両眼)	696 円
23	眼圧(両眼)	984 円
24	甲状腺機能 (FT3・TSH・FT4)	4,536 円

## 大腸

25	便潜血反応検査(2回法)	1,110 円
26	大腸フローラ	20,000 円

## 胸部・腹部

27	CT(胸部または腹部)	17,640 円
28	呼吸機能 *	2,280 円
29	腹部エコー(5臓器) *	6,360 円

## 腫瘍マーカー

30	CEA(おもに大腸)	1,620 円
31	CA19-9(おもに膵臓)	2,010 円
32	DUPAN II(おもに膵臓)	1,860 円
33	SCC(おもに肺)	1,650 円
34	シフラ(おもに肺)	2,580 円
35	AFP(おもに肝臓)	1,650 円
36	PIVKA II(おもに肝臓)	2,205 円
37	CA125(おもに卵巣)	2,280 円

## その他

38	骨密度(超音波)	960 円
39	アレルギー検査39項目	17,160 円

\* 完全予約制です。  
\*\* 婦人科検診が必要です。(単体予約不可)

# 検査項目のご説明

聖ヶ丘病院 健康管理課  
TEL 042-338-8120

\*当日お受けできない場合がございます。  
\*ご希望がございましたら事前にご連絡ください。

血液検査
血液検査以外の検査

## <眼>

22	眼底カメラ	眼疾患や動脈硬化など
23	眼圧	

## <甲状腺>

24	甲状腺機能	バセドウ病・橋本病など
----	-------	-------------

## <女性：乳房>

15	乳房エコー	腫瘍など
16	マンモグラフィー	腫瘍など

## <肝臓・胆道・膵臓>

9	HBs抗原	B型肝炎ウイルス感染の有無
10	HBs抗体	B型肝炎ウイルス感染の可能性・ワクチン接種効果の有無
11	HCV抗体	C型肝炎ウイルス感染の可能性
31	CA19-9	おもに膵臓がん・胆管系がん
32	DUPAN II	おもに膵臓がん
35	AFP	おもに肝細胞がん
36	PIVKA II	おもに肝臓がん

## <女性：子宮卵巣>

17	子宮頸がん検診	内診・細胞診
18	経膣エコー	子宮・卵巣の腫瘍など
35	CA125	おもに卵巣がん

## <男性：前立腺>

20	PSA	前立腺がん
----	-----	-------

## <アミノインデックスについて>

19 21

血液中のアミノ酸バランスの状態から、現在のがんリスクや、今後の糖尿病・心筋梗塞・脳卒中リスクを判定します。がんリスク判定は肺・胃・大腸・膵臓のほか、男性では前立腺、女性では子宮・卵巣、乳腺が対象です。がんがあっても低リスクとなったり、高リスク判定であっても現在はがんではない場合がありますが、高リスクの場合には、今後の注意を強くはらうことによって、がんの早期発見につながる可能性が高くなります。対象臓器の選択はできず、すべて一括で行います。

## <大腸フローラについて>

26

便中細菌の種類やバランスから下痢・便秘のタイプ判定、太りやすさの評価などを行います。採便容器は受診日のお渡しです。便検体は、この検査専用の質問票とともに郵便ポストにご投函ください。

## <腫瘍マーカーについて>

30 31 32 33 34 35 36 37

腫瘍マーカーは、がんによって上昇しますが、同じ臓器のがんであっても、がんの種類によって上昇する腫瘍マーカーの種類も様々です。例えば、肺がんなら必ずどれが上昇すると断言できるものではありませんし、複数の臓器のがんで上昇する腫瘍マーカーが同一であったりします。また、がんでなくても上昇することがあります。しかしながら腫瘍マーカーの動きから、がんの発見につながる場合もあり、オプションとして設けております。腫瘍マーカー検査の限界についてご理解のうえでご利用ください。

## <脳>

当院では行っておりません。
---------------

## <肺>

27	胸部CT	肺がん
28	呼吸機能	
33	SCC	おもに肺扁平上皮がん
34	シフラ	おもに肺がん

## <心臓・血管>

1	頸動脈エコー	動脈硬化
2	血圧脈波	動脈硬化(大動脈・上下肢)
3	BNP	心不全

## <胃・大腸>

4	胃カメラ	
5	胃カメラ鎮静剤	
6	胃バリウム	
7	ピロリ菌検査(血液)	血液中の抗体
8	ピロリ菌検査(便)	除菌後で確認の場合はこちら
25	便潜血反応検査(2回法)	大腸がん
26	大腸フローラ	腸内細菌バランス
35	CEA	おもに大腸がん

## <腹部>

27	腹部CT	腹腔内臓器の病変
29	腹部エコー	腹腔内臓器の病変

## <骨>

38	骨密度(超音波)	骨量の変化
----	----------	-------

